

大腿骨近位部骨折の【診断・治療・効果判定】のため、当院に入院・通院された患者さんの【骨密度・臨床検査データ・服薬歴】

を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 リハビリテーション科 職名 医師
氏名 武臣 真和
連絡先電話番号 080-6534-6168

実務責任者 所属 リハビリテーション科 職名 医師
氏名 武臣 真和

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの骨密度・臨床検査データ・服薬歴を用いた下記の臨床研究を、当院倫理審査会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2016 年 4 月 1 日より 2018 年 1 月 31 日までの間に、リハビリテーション科にて大腿骨近位部骨折の治療のため入院し、【診療、検査、リハビリなど】を受けた方

2 研究課題名

承認番号 192

研究課題名 当院回復期病棟における脆弱性骨折患者に対するアプローチ

3 研究実施機関

東京湾岸リハビリテーション病院

4 本研究の意義、目的、方法

骨粗鬆症に伴う大腿骨近位部骨折は、高齢化が進む我が国において増大傾向であり、適切な診断・治療が必要であるが、我が国においてはまだ十分とは言える状況ではない。当院では大腿骨近位部骨折の入院患者全例に対し、検査・薬物治療を行っている。当院回復期での現状を把握することで、

骨粗鬆症に伴う骨折の予防の一助になるものとする。

5 協力をお願いする内容

対象期間中に大腿骨近位部骨折で入院された患者様の大腿骨近位部骨折の診療に関する診療記録、臨床検査データ（血液・尿）、診断用画像（DXA・X-ray）を用いて治療内容の評価を行う。

6 本研究の実施期間

西暦 2016 年 04 月 01 日～2018 年 01 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、【氏名・年齢および患者番号】のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの【骨密度・採血結果・服薬歴】は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した【骨密度・採血結果・服薬歴】を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、【骨密度・採血結果・服薬歴の利用や他の研究機関への提供】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

対応者の氏名：武臣 真和

所属：リハビリテーション科

連絡先：taketomi.masa@gmail.com

以上